



しろがね屋

18禁作品

禁断の14

アルテミス宇宙要塞——
地球軍ユーラシアが誇る
難攻不落の軍事拠点

だが辺境基地であるがゆえに
その軍規は乱れに乱れ実態は
要塞指令ガルシアの無法集団に
成り下がっていた

この事実を
アークエンジェル乗組員は
誰一人知らなかった……

そうだビダルフ
手加減はするな

奴らは全員
ザフトのスパイ
として扱え

後は君に
任せる

ワシはまだ
尋問が残って
いるのでな——

ほおれ、もっと
真心をこめて
しゃぶらんかい

うっくうう……

識別コード無しで
このアルテミスに入港とは
ずいぶんとこのガルシア様も
見くびられたものだな

あ、
ワシの寝首でも
かきに来おったか？
幾らでザフトに
魂を売った？
この売国奴めが

ち、違います……
我々は本当に
ザフト軍に追われてー

ええいつ
まだ言うか！

んんん

うう…
信じてー

は

私、本当に
祖国を裏切る
様な事は
してません

くくく…
口先だけでは
信用できんなあ

そんな信じて
ほしければ
先ず態度で
示して見せろ

れろお

よしよしたいぶ
上手になったな

そうそう
玉しやぶりは
やさしくなあ

はむ

う

あ…はあ…

ぺろ

ぺろ

じろ

んは

くち

はあ

むむむ、
こいしは、
怪しいは……

は

ん

尻の間から
淫猥なメスの香りが
フンフンと
匂ってくるわい

そ、そんな事……
ありません……ん

あ

黙れ！
まだワシを
つかまそうと
すたぶらもりか

肛門もマ○コも
こんなにおどろ
色をしておつて
やはりに違いない
パイに貴様は

そんなー
あんまりです！

口を休めるな！
まだ尋問は
終わつたらんぞ

貴様の運命など
舌使い一つで
決まるといふ事を
忘れるな！

ツギイ

ツギイ

ツギイ

ツギイ

し





よおし、いいぞ
その調子だ

うむむっ
少しキツいな



おうおう良い
締め具合だ

やあああ



ん？
この肉感は…

むふうう
奥まで入ったか



何だ貴様
初めてだったのか？

もつと遊んで
かと思えば
いやあと思
い込んだば
拾い物だわ

うあ…あ



はあ

生娘と聞いて
ワシのセガレも
爆発寸前じゃ



アホ

アホ



あ...い...いや

おおおっ
出すぞ大尉!

ああ

ぐふふ、ほおれ
もつとケツをふれえ



そおら、たつぷりと
ワシの子種を喰らえ！

あひいゝ
許してえゝゝ

ふふ、気に入った
ワシのペットに
してやるぞ

死ぬまでこの
アルテミスで
飼育してやる

あ…は

このポインちゃんは
特に念入りに
調べてやるうぜ

あら

やめてえっ

私、何も知らない
隠してない!

や

黙れ、この
スパイめ

ニヤ

そうだ
ザフトの犬め

ニヤ

体内に武器を
隠してないか
身体検査だ

ひひひ先ずは
ケツの穴から
徹底的に
調べてやるか

うわあゝ
やだあゝ!

やめて
痛いっ

いい感触だぜ
若い女の
ケツの穴はよお

ズブズブ

ほくら、もっと
力を抜け

ひいっ

肛門括約筋が
切れてもしたら
一生、オムツの
世話になるぜ

ぽっ

ふむ、どうやら
ココには本当に
何も無いらしい

ふむ、確かに
武器は何も
出なかったな

くん

しかしー

ははは！何てニオイだ
可愛い顔してもココは
まるで豚小屋の香りだぜ

ひ……ひどい……
女の子の
お尻のニオイを
かぐなんて……

黙れ！スパイの
分際で何を言うか
よし、もっと
念入りに調べてやる



うあああ
やめてえええ

ううむ
まだ尻尾を
表さないか
このスパイめ

曹長殿、やはり
指ではこれが
限界であります
実に強情な
スパイであります

ちがう、私は
スパイじゃないっ



止むを得んな
こうなれば我々の
愛国精神注入棒にて
彼女の悪事を
暴いてくれよう

は、そういう命令は
大歓迎であります
曹長殿

いゃああ

まずは小官から
たっぷりと愛国精神を
注入してくれよう

いやあああ

あ

ばた

ばた

トール助けて！
犯される！
このままじゃ私
犯されちゃうよお

ぬ。は。う。

恋人の顔でも浮かべて
目え閉じてな
ほれほれ少しずつ
入っていくぜえ...

ぬぬ

はち

はち

ひいゝ痛いっ
トール助けて
トール助けー

よろしい子だ
もう少しで
全部入るぞー

あ

ああーいやあ
トール助けてえ

ズズズズッ

うっしやあっ
入魂完了了了！

どうだ
思い知ったか
このスパイめ！

よし、我々も
曹長殿に
続くぞおー

いやああー
抜いてえー
トールー

助けてえ
トールー



トール助けてえ

隣の部屋で
呼んでるぜ
色男



いやあー
トール

早く助けてに
行かなくて
いいのかな？

わはははは、ヒドイ男だぜ
彼女が犯られてるのに
自分は他の女とズッホリ
ハメてるんだからな



うー

うー

あーいや
トール

おらおら、お二人さん
ちゃんとハメてるよ
さもないと二人とも
あの世行きだぜ

びる

びる

トール…

びる

ツギ

ギギ

うむむこれだけ我々の
愛・国・精・神を注入しても
まだ足りないに見える

ああ…
トール

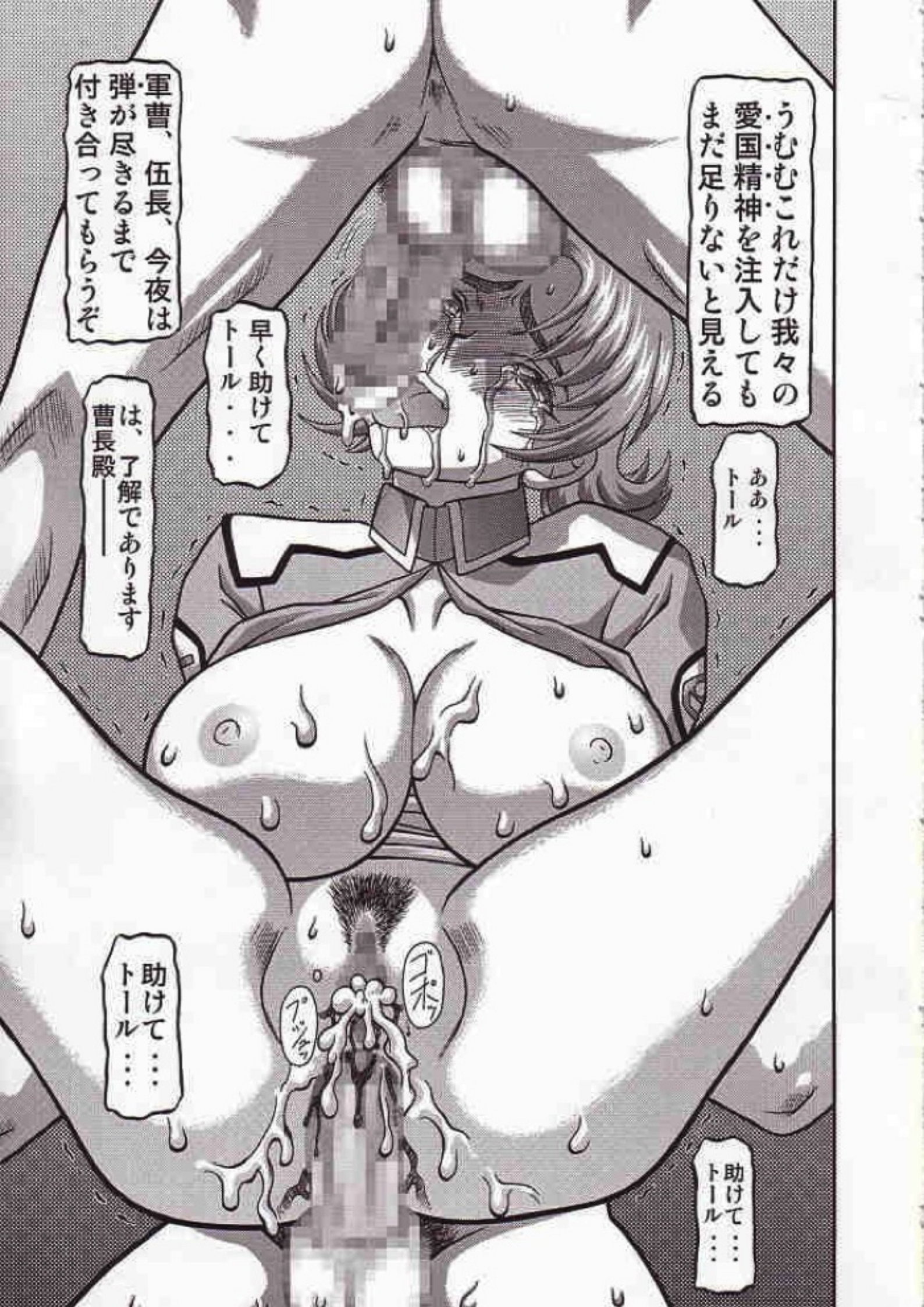
軍曹、伍長、今夜は
弾が尽きるまで
付き合ってもらおうぞ

早く助けて
トール…

は、了解であります
曹長殿

助けて…
トール…

助けて…
トール…



くっくくく
たっぷりと膣ながに
出させて貰った

ゴポッ

ゴポッ
はい

はい

さすがに
艦長ともなると
気品が違いますな

強襲機動特装艦
アークエンジェル艦長
マリユール・ラミアス大尉

とびきり極上のオ○ンコ
しかと堪能させて頂いた

はい

げほっ

はい

ゴポッ

どろっ

はい

こ、こんな事許されるとも思っているの？

私たちが陥れ艦と乗組員を略奪するなんて恥を知りなさい

？

これは、これは麗しの艦長様は気位も高くいらっしやるようだ

ピダルフ君、そろそろ彼女に私からのプレゼントを...

はい、副官殿！

色々私も考えましてやはり艦長には浣腸が一番喜ばれると思いい特大サイズのを御用意致しました

ラミアス大尉、副官殿からの心遣いありがとうございます残さずに拝領するがよいぞ

ひいっ
いやあ

バカなマネはやめなさい！

あー

どろろ



ゴホホ

ほくら入る入る
君の為に特別に
ブレンドした

やっあ

グリセリンと
ウオツカのと
混合浣腸液は
気に入ったかね

は...あ...

もれないように
栓をして...と

ギョッ

ひっ!



いいかね大尉
そのままジツと
ガマンするんだ

ああ...いやあ
おトイレに
行かせてえ...

あ

ぱ

ん

ぱ

は



ほれ、坊やにも
たつぷりと
見せてやるぞ

い、いやああ〜っ
見ないでキラ!



わははは、正直な奴だ
ガキのくせにもうココは
やる気充分じゃないか!

美人艦長が目の前で
犯されてた間ずっと
チ○ポを立ててたのか?
ヒドイ奴だ、このエロガキ

そ…そんな
違います—

うう、艦長…
ごめんなさい—



さあ、艦長様
せめてもの慰めに
たっぷりとお口で
サービスしてやりな

い、いやっ
そんな事
できないわ



一分経つごとに
薬液の苦しみは
増していくぞ

う……う……

カチ

カチ



ふふ、その
強がりか
強いつつ
持つか
かな？

グルルツ

ヒュー



坊やのチ○ポを
口で最後まで
イカせたらトイレに
行かせてやるぞ

ああ……
そんな事——

それともこの場で
犬のように全てを
ブチまけるかね？

あ……



ああ
艦長おっつ

ははは、
しやぶったか
淫乱艦長め!

よかつたなあ坊や
美人艦長様の口に
たつぷりと
出させてもらいな



キラ…許して

あ…あ



私…もう
ガマンできない

これ以上無様な
姿…誰にも
見られたくないの



いけません艦長
やめて下さ—

あ……あ
艦長——

ん

艦長がボクのを
オ○ンチンて
なめるなんて
そんな事——

はああっ

うあああ

は

あ

ああっ

は……あ……

早くおねがい
行かせて——

よしよし
イイ子が大尉
今、用意してやる

ゴホ
ドロ

うぶあ



さあ、この洗面器が
お前のトイレだ
好きだからこれに
ブチまけるがいい

ああ、ヒドイッ
こんな所で
なんてイヤアア

ガク

ガク



いっやあああ



遠慮するな
楽になりたまえ

ひいっ
ダメえっ

アホヤ

ヒクヒク



結構ですな
ですが……
その前に――



さてと、後始末も
済んだ所で
追撃戦と行くか
ピダルフ君？



ハハハ

ああ、やめて
この人でなし
ケダモノ!

この坊やと艦長を
ハメてやりましょう
但し前ではなく
後ろの穴にね——

くつくつく:
ラミアス大尉
君は今から
ケダモノ以下の
行為を成すのだよ



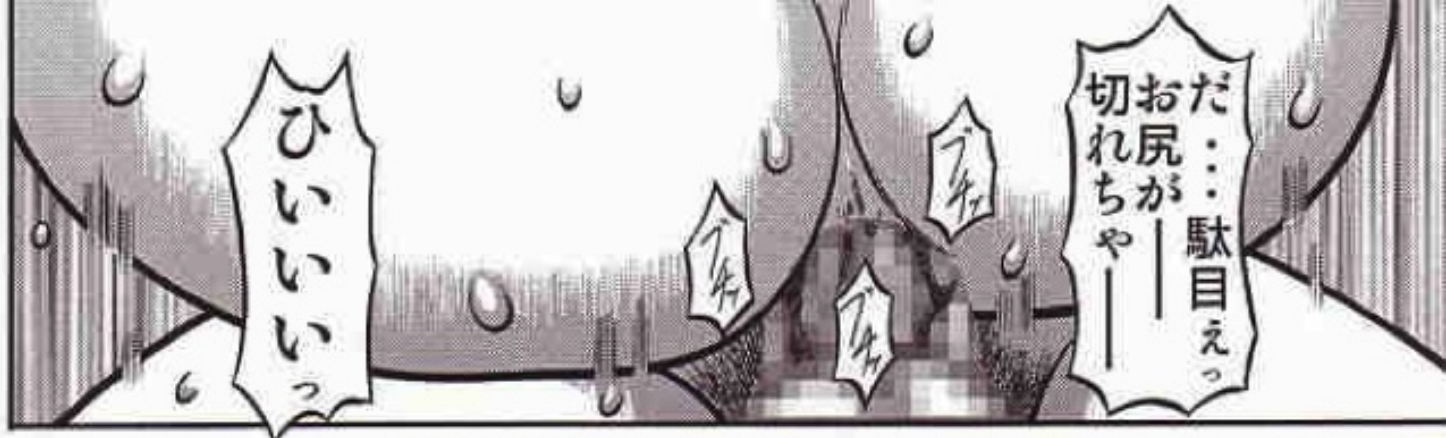
感謝しなよ
坊や
今ハメて
やるからな

前より先に
後ろで初体験
なんて、実に
幸せな奴だよ

ぬぱっ

あ……あ

やめてえ!
いや——



だ…駄目えっ
お尻が—
切れちゃ—

ひいひい




分かったかね？
もはやいかなる反抗も
無意味だということ

さあラミアス大尉
今度は我々の
チ○ポを
しゃぶりたまえ

まだまだ尋問は
続くぞ、君が罪を
自白するまでね…

ズブズブ



奥付
発行 しろがね屋
著者 銀星王

発行日 2003/04/29

印刷所 PORLS

連絡先
〒 232-0074

神奈川県横浜市南区
永田山王台 35-1-406

しろがね屋 宛

